NFBT カウンセリング・オフィス東京-2021 年度研究員募集要項-

1. カウンセリング・オフィス東京について

#### 【オフィス設置目的】

- ・カウンセリング・オフィス東京は、学術団体日本ブリーフセラピー協会の社会貢献・ 実践・研究活動を目的とした機関である。
- ・カウンセリング・オフィス東京には、代表、室長、室長補佐、スーパーヴァイザー、 研究員を置き、相談業務を行うとともに、プロフェッショナルなセラピストを育成する。

#### 【場所】

- ・東京都 JR 神田駅西口から徒歩5分(詳細は研究員にのみ告知)
- ・Zoom を使用したオンライン開催

# 【体制】

スーパーヴァイザー

- ・若島孔文(東北大学大学院准教授) オフィス代表
- ・戸田さやか(株式会社ファミワン)室長
- · 浜野翼(市川児童相談所) 室長補佐
- · 佐藤克彦(三楽病院精神神経科課長)
- ・森川友晴(チェリッシュグロウ株式会社)

# 2. 研究員制度について

### 【定例会開催日時】

- ・原則として、月1回、年間12回。第2日曜日を基本とする。
- ・11 時 30 分~17 時。ケースの状況等により変更となる場合がある。
- · 2021 年 4 月 11 日、5 月 9 日、6 月 13 日、7 月 11 日、8 月 8 日、9 月 12 日、10 月 10 日、11 月 14 日、12 月 12 日、2022 年 1 月 9 日、2 月 13 日、3 月 13 日

# 【研究員】

- 資格要件:
  - ① ブリーフセラピスト資格取得者。

- ② プログラム 1~3 の全てを修了し、所属支部長がブリーフセラピストと同等の知識やスキルを有すると推薦した者。
- ③ 毎月開催される定例会に基本的に参加できる者。年4回以上欠席した場合、修了 証は発行されない。また、次年度は参加できない場合がある。
- ④ 学術会議や「International Journal of Brief Therapy and Family Science」で 研究成果を発表できる者。
- ⑤ 倫理規定を厳守し、誓約書に署名した者。
- ⑥ 原則として、上記①もしくは②、および③④⑤を満たし、承認された者。

#### 【トレーニング】

- ・対面もしくはオンラインで行う。相談者の希望により対面でカウンセリングを行う場合、担当研究員は会場に来所できることを基本とする。
- チーム制:
  - ① 研究員には、担当スーパーヴァイザーを固定する。
  - ② スーパーヴァイザーは研究員3~4名を担当し、年間を通し指導する。
  - ③ ケースをスーパーヴァイザーとともにチームとして担当する。
  - ④ 研究員はスーパーヴァイザーの判断のもと、メインセラピスト、サブセラピスト、 チームとしてケースに関わる。
- ・スーパーヴァイザーの役割:
  - ① スーパーヴァイザーは、担当ケースの改善と担当研究員の指導に尽力する。
  - ② 担当ケース以外の時間は、各チームが自由にトレーニングを行う。
  - ③ 担当ケースがない定例会ではチームの研究員に課題を提示する。
- 研究員の役割:
  - ① 研究員は、他の担当者のケースやスーパーヴァイズの様子を観察することができる。
  - ② 他の担当者のケースやスーパーヴァイズの様子を観察する場合、ケース担当チームへの質問などは、ケース終了後にすることができる。
  - ③ 研究員はセラピストとして相談に対応するとともに、新たなモデルとプログラムの開発を目指す。
- ・代表・相談室長・室長補佐の役割:
  - ① 代表は日本ブリーフセラピー協会の理事会と連携をし、相談室運営に必要な調整を常時行う。
  - ② 相談室長・室長補佐は会計、相談受付や機材設置など、相談室の運営を行う。
  - ③ 代表・相談室長・室長補佐はスーパーヴァイザー、研究員などの必要性に応じ、サポートする。
- · 年度末試験:
  - ① 年度末に、各チームがトレーニングの成果を競い合うためロールプレイを行う。

- ② ロールプレイはスーパーヴァイザーが企画/運営する。
- 3. 応募方法
- ・次の内容をメールにて事務局(inss.nfbtlive@gmail.com)までお送りください。
  - ①氏名(フリガナ)
  - ②住所
  - ③電話番号
  - ④メールアドレス
  - ⑤資格
  - ⑥所属支部
  - ⑦勤務先
- ⑧志望動機・研究員として学びたいことを具体的に(1500 字程度・ワードで作成しメールに添付のこと)
- ⑨所属支部長の推薦状(研究員資格要件②に該当する場合、この要件を満たすとわかる内容のもの。書式は任意)
- ・募集期間:2021年3月14日(日)~2021年4月4日(日) 書類による審査を行い、合否をご連絡いたします。
- 募集人数:若干名
- 研修費: 85,000 円/年

前後期分割納入も可能です。分割納入を希望する場合は事務局にご相談ください。 研究員には別途ボランティア保険に加入して頂きます(500円/年程度)

・テキスト

「家族療法プロフェッショナル・セミナー」若島 孔文(著) 金子書房 「解決の物語から学ぶブリーフセラピーのエッセンス――ケース・フォーミュレーションとしての物語」狐塚 貴博(編集),若島 孔文(編集) 遠見書房

「短期療法実戦のためのヒント 47――心理療法のプラグマティズム」若島 孔文(著) 遠見書房